

令和2年度 第3回四万十町国民健康保険運営協議会議事録（要旨）

日 時：令和2年11月25日（水） 13時55分～14時22分

場 所：四万十町役場 西庁舎3階防災対策室

出 席：船村委員、太田委員、伊賀委員、牧野委員、瀬川委員、菊池委員

欠 席：武田委員、澤田委員、入吉委員

事務局：森副町長、本山町民課長、吉良税務課主査、岡崎町民課主査

傍聴者：0名

◆議事次第

1. 開会
2. 開会挨拶
3. 議事録署名委員の指名（⇒伊賀委員、菊池委員を指名）
4. 議題
 - (1) 令和2年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号について【諮問】
 - (2) その他
5. 閉会

◆議事結果

森副町長が諮問書を読み上げ、船村会長へ手渡す。

（1）令和2年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号について【諮問】

【会長】

それでは、議案第1号「令和2年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号」について議題に入ります。事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～町民課担当から「令和2年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号」について説明～

【会長】

事務局より説明がありました。これにつきまして質疑を行いたいと思います。質疑はありますか。

【会長】

運営協議会で諮問・答申等行っているが、議員からは何か意見等はないのか。

【森副町長】

以前は運営協議会の委員の中に議会議員も入っていた。議員がここで審議をして、また議会でも審議するというのは重複になるので数年前に議員は構成委員から除外した経過がある。諮問をして答申をいただいた件について否決や修正となった経過はないが、国保会計については毎回質疑等があり、そこは町民課長が適切な回答をしているところである。

今回の総額570万円の減額補正の説明が先ほどあったが、委託料の減額について、もう少し委託内容の詳細や国保税のコロナウィルス関連の減免状況等の補足説明をお願いしたい。

【事務局】

まず委託料の減額について、委託予定だったのはJMC（ジェイエムシー）株式会社という高知市に本社がある民間の業者であり、主に保険事業やヘルス計画等を取り扱っている。当町は昨年度委託しており、主に特定健診未受診者等に対して受診勧奨を個別に電話やハガキで行ったり、生活習慣病予防に対してアドバイスする等の業務を委託していた。今年度については、

コロナウィルス感染症の影響もあり、受診勧奨を控えようという観点から委託はしていない。

【吉良税務課主査】

国保税の減免について、コロナウィルス感染症の影響によって主たる生計維持者の収入が下がり減免申請があった方に対して減免を行っている。前年の収入に比べて今年の収入（見込も含め）が12月末までで約3割以上減少すると見込まれる方または減少した方が対象となっている。現在のところ、15件の申請があり、減免額190万2,500円となっている。

【太田委員】

新型コロナウィルスの影響で今年度は特定健診の委託をしなかったみたいだが、委託した時としなかった時で効果（受診率）はどうなのか。

【事務局】

11月10日現在で比較すると、昨年度は20.39%、今年度は14.43%となっており、約6%ほど減少している。今年度は4、5月は健診を一切実施していないことも影響していると思われる。

【森副町長】

受診率は、県下ではどうなのか。

【事務局】

順位はわからないが、県下では下位の方だと認識している。

【太田委員】

受診率向上に向けた対策はあるのか。

【町民課長】

受診率が高いのが樋原町と聞いている、樋原町は訪問勧奨などかなり力を入れている。

業者に委託すれば受診率は上昇するが、未受診者に健診の関心を持ってもらいたいという意味合いもある。健康づくりにも意識をもってもらう狙いもある。

【会長】

他に質疑はありませんか。

【全委員】

ありません。

【会長】

なければ、議案第1号の諮問事項について承認を取りたいと思います。賛成の方は挙手をお願いします。

【全委員】

～挙手～

【会長】

ありがとうございました。全委員の挙手によりまして、議案第1号は承認となりました。

(2) その他

【会長】

それでは、議案第2号「その他」について何かありませんか。

【事務局】

ありません。

【会長】

それではこれで令和2年度第3回四万十町国民健康保険運営協議会を終了します。ありがとうございました。(14時22分散会)

署名人 伊東 仁三郎

署名人 菊池未来